

日本とシリコンバレーをつなぐ プロフェッショナル

2010年9月24日(金) 9:30~12:30
(米国 17:30~20:30)

シリコンバレーに渡って起業支援をした国際弁護士の中町氏が日本に帰ってきました。
オラクルのビジネスを日本で花開かせたマイナー氏がシリコンバレーで日本人の進出をサポートしています。
日本人がシリコンバレーでビジネスを戦い抜くにはどうしたらいいのかを議論します。

講演者 【米国側】アレン・マイナー氏(インキュベーション施設サンブリッジ運営)
【日本側】中町昭人氏(アンダーソン・毛利・友常法律事務所)

場所 法政大学市ヶ谷キャンパス ポアソナード・タワー26階 スカイホール
(米国:法政大学アメリカ研究所)

司会 【米国側】田路則子(経営学部教授、地域研究センターアドバイザー委員)
【日本側】柳沼 寿(経営学部教授、地域研究センター専担所員)

参加費 無料

申込 以下の URL からお申し込みください。
<https://www.hosei.org/event2/detail/20100924.html>

協力 法政大学情報技術(IT)研究センター、法政大学アメリカ研究所

講演者プロフィール



Allen Miner
アレン・マイナー

1961 年米国ユタ州生まれ。プリンガムヤング大学コンピュータ・サイエンス学部卒業。幼少の頃より日本に興味を持ち、19 歳でモルモン教の宣教師として来日し 2 年間に北海道で過ごす。1986 年シリコンバレーのオラクルに入社。国際部門の日本担当となり、翌年、志願して 26 歳で日本オラクル初代代表に就任。会社立ち上げに 3 年間孤軍奮闘した後、佐野力社長を迎え入れ、以後は取締役として同社の記録的な急成長に貢献した。本社国際部門の要職を経て 1999 年に退職。

「大好きな日本をアントレプレナー(起業家)精神溢れる生き活きとした世界にしたい」という熱い思いで仲間を募り、同年 12 月に株式会社サンブリッジを設立。日本のベンチャー育成に新しい地平を切り開くべく、“ベンチャーハビタット”(ベンチャー育成の理想的な環境)の創造を提唱。その実現を目指して、ベンチャーや新規事業に対して、マーケティング・技術・人材組織・投資といった総合的な支援事業を展開し、数多くのビジネス支援と、IPO(株式公開)を実現している。



Akihito Nakamachi
中町 昭人

1991 年京都大学法学部卒業。1993 年に最高裁判所司法研修所を修了し、森綜合法律事務所(現・森・濱田松本法律事務所)入所。1997 年に渡米し、New York University School of Law (LL.M.)、米国 Morrison & Foerster LLP に客員弁護士として勤務。翌年にはニューヨークの他、カリフォルニア州弁護士登録を行い、Kirkland & Ellis LLP に客員弁護士として勤務。2009 年から現在のアンダーソン・毛利・友常法律事務所にパートナー弁護士に就任。

10 年以上に亘るカリフォルニアを中心としたアメリカ現地のトップ・クラスのローファームでの実務経験に基づき、国際的(クロスボーダー)案件において、海外の弁護士を相手とする交渉力・案件の見通し・海外カウンセルとの協働等の面でユニークな強みとリーダーシップを発揮している。日米間にまたがる国際的案件につき豊富な経験を有しており、シリコンバレー・ハリウッドを含めた南北カリフォルニアで築いた幅広い人的ネットワークを生かしつつ、アメリカでのビジネス展開を有利に進めるために現地企業との各種の提携や買収案件を模索する日本企業やアメリカでの起業を考える日本人起業家などに対して、リーガル・ビジネス双方の観点から、依頼者のアメリカでのビジネスを成功に導くための戦略的なアドバイスを行っている。また、日本でビジネスを展開する海外依頼者に対しても、日本と外国の間の法律・商慣習・文化等の面でのギャップを埋めるような実践的なアドバイスを行っている。